

海外短期プログラム参加者 報告書		※ 帰国後 15 日以内に提出してください。
		※ 提出された情報は、海外留学HPに掲載します。(色のついた部分は掲載しません)
留学先大学名	香港中文大学 (国名: 香港)	
参加プログラム名	香港中文大学サマープログラム8月セッション	
プログラム期間	2017年 8月 ~ 2017 年 8月	
学部/学府・年次	21世紀プログラム	2年次
参加に要した費用	協定に基づく授業料免除の有無 → <input checked="" type="radio"/> 有 無	
	「有」の場合、免除額を記入してください(HK\$13,884)	
	航空運賃はいくらかかりましたか? (42,070 円)	
	その他相手先大学に納入した費用を具体的に記入してください(例:教材費、宿舎費、オプションの見学旅行など) HK\$5,500 (寮費を含むプログラム参加費)	
このプログラムを選んだ理由	英語も使いながら中国語を学ぶことができることが魅力的に感じたから。 友人に在学生在がいたから。	
進路の予定	1. 就職 (時期: 4月から / ()月から) <input checked="" type="radio"/> 2. 大学院進学 3. その他(具体的に:)	

1. 参加プログラムと大学について	
プログラム(カリキュラム等)の概要について	4つのクラスに分けられて、平日は語学の授業、土曜はみんなで旅行、日曜が休みです。授業の時間は9:30~16:15までで、そのあと街に出てご飯を食べたり、買い物をしたりすることもありました。参加者には中国語を全く勉強したことがない人から、ネイティブ並みに話せる人までいます。寮は2人部屋です。
主催大学のサポート体制について (語学面/勉学面/精神面/住居・生活面など)	話すことや聞くことに重点を置いた授業でした。一人一人に発音を求められるので、個人的な指導を多く受けることができました。
プログラムおよび大学に対する感想	始めは不慣れなことも多かったですが、のちに楽しむことができました。積極的にいろんなところに行ったり、いろんな人と話したりすることでより充実したものにできたと思います。

<p>同じプログラムを希望する人たちへのアドバイス</p>	<p>想像以上に日本人だらけです。日本人と話すのも面白い人が多く、刺激的ですが、語学力向上を望むのなら自分で積極的に日本人以外に話しかけに行く必要があると思います。</p>
<p>2. 事前手続き(ビザ申請などが必要であった場合)</p>	
<p>ビザの種類</p>	<p>学生ビザ</p>
<p>ビザ申請先</p>	<p>大学</p>
<p>必要書類、手続き方法</p>	<p>パスポートの写し・証明写真・通帳の残高証明</p>
<p>手続きに要した時間</p>	<p>約1ヶ月</p>
<p>その他必要な事前手続きがあれば記入してください</p>	
<p>3. 日常生活</p>	
<p>日常生活の概要、感想</p>	<p>シャワーが共用のトイレの隣にしかなく、湯船にも入れなかったため、大変でした。ですが、特に不便はなかったです。</p>
<p>生活費(全期間)及びおおよその内訳</p>	<p>7万(生活費4万・遊び2万・お土産1万)</p>

日本から持参した方がよいもの (PCや変圧器等の要不要も)	変圧器。ほとんど物が香港で揃えることができます。
日常生活 (治安対策を含め) に関するアドバイス	海外にいる、という意識を持っていれば特別恐れる必要はないです しかし路地裏など小さい道に入るのは避けたほうがいいのかと思います。
お金の管理や受け取り (銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など) について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。	私は寮にある ATM で数回に分けておろしました。
4. 宿舎、生活環境	
宿舎の種類 (○印をつける)	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> ホテル・その他()
立地	寮からスクールバスで10分程度
伝えたい地域情報、生活情報	大学の中は全てスクールバスで移動しました。土日バスは通っているので便利です。
5. その他の特記事項	